

「大阪府高齢者計画**2021**」の  
令和 3、4 年度の実施状況について  
(主な実施)

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (1) 自立支援、介護予防・重度化防止

### 【主な取組み】

#### ○市町村が行う生活支援・介護予防サービス基盤整備への支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護予防に資する通いの場への参加率の向上	8%	<b>R3 : 6.3%</b> <b>R4 : 厚生労働省未公表</b>	コロナ禍で感染を恐れて外出を制限する高齢者や休止した通いの場もあった。今後、市町村における通いの場の啓発や専門職の派遣体制を支援する。
生活支援コーディネーター養成研修会の開催	1回/年	<b>【初任者研修】</b> <b>R3 : 1回、受講者 90名</b> <b>R4 : 1回、受講者 59名</b>  <b>【全体研修】</b> <b>R3 : 1回、受講者 122名</b> <b>R4 : 1回、受講者 63名</b>	行政を含む関係機関との連携や役割分担の明確化等の生活支援コーディネーターが地域で活動するにあたっての課題等を把握し、市町村と共有しながら、引き続き課題解決に向けた手法を学ぶ養成研修を実施する。
生活支援コーディネーター、市町村職員、地域団体等による大交流会の開催	1回/年	<b>R3 : 1回 (2月開催)</b> <b>R4 : 1回 (2月開催)</b>	大阪ええまちプロジェクトにおいて、インフォーマルサービスを含む、支援ニーズに対応した社会資源の創出等について先進的取組事例等の情報提供を行う。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (1) 自立支援、介護予防・重度化防止

### 【主な取組み】

#### ○住み慣れた地域で暮らし続けられるための生活支援サービスの充実

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
プロジェクト型支援の実施	15件/年	<b>R3 : 13件</b> <b>R4 : 13件</b>	高齢者の社会参加や生きがいつくりの気運醸成、住民主体型サービスの好事例創出等による市町村支援として「大阪ええまちプロジェクト」を実施する。
個別相談型支援の実施	30件/年	<b>R3 : 24件</b> <b>R4 : 14件</b>	

#### ○大阪府アドバイザー等の重点支援市等への派遣

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
大阪府アドバイザーの市町村への派遣	50回/年	<b>【重点支援市町への派遣】</b> <b>R3 : 4市町 56回</b> <b>R4 : 4市町 49回</b> <b>【その他市町村の求めに応じた派遣】</b> <b>R3 : 12市町村 16回</b> <b>R4 : 10市町村 10回</b>	利用者の状態を改善できるサービス（短期集中予防サービス等）の利用者が少ないという課題があることから、窓口相談対応、地域ケア会議、訪問アセスメント事業の充実等により介護予防ケアマネジメントの推進に向け各市町村の状況に応じた支援を行う。
生活課題アセスメント訪問指導者の市町村への派遣	100回/年	<b>R3 : 7市町 131回</b> <b>R4 : 4市町 82回</b>	

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (1) 自立支援、介護予防・重度化防止

### 【主な取組み】

#### ○職能団体との連携

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護予防の推進に資する専門職広域支援調整連絡会の開催	3回/年	【専門職広域支援調整連絡会】 R3：3回(専門職5団体、5市町村) R4：3回(専門職5団体、5市町村)	市町村のニーズを把握し、職能団体と連携し専門職に対する研修や市町村への派遣体制を整える。

## (2) 介護給付等適正化

### 【主な取組み】

#### ○要介護認定の適正化の支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護認定審査会委員研修の開催	1回/年	【新規研修】 R3:1回、受講者397名 R4:1回、受講者206名  【現任研修】 R4:1回、 受講者1,049名	公平・公正かつ適正な要介護認定の実施に向けて、介護認定審査会委員に対する研修を実施するなど、市町村等への支援に努めていく。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (2) 介護給付等適正化

### 【主な取組み】

#### ○要介護認定の適正化の支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認定調査員研修の開催	新規 4 回/年 現任 2 回/年	【新規研修】 R3: 4 回、修了者 378 名 R4: 4 回、修了者 505 名  【現任研修】 R3: 1 回、受講者 120 名 R4: 1 回、受講者 148 名  【連絡会】 R4: 1 回、受講者 55 名	公平・公正かつ適切な認定調査を実施するために必要な知識及び技能を認定調査員や市町村職員等が修得できるよう、研修を充実させるなど、市町村等への支援に努めていく。
主治医意見書作成研修の開催	2 回/年	R3: 2 回、受講者 446 名 R4: 2 回、受講者 635 名	要介護認定等に係る審査判定の重要な資料である主治医意見書の記載が迅速及び適切に行われるよう関係者に対する研修を充実させるよう努めていく。また、引き続き病院医師等、医療従事者の理解促進を図る。
市町村要介護認定担当職員研修の開催	1 回/年	R3: 1 回、受講者 66 名 R4: 1 回、受講者 61 名	市町村職員等、介護認定審査会の運営に関わる者が必要な知識、技能を修得し、公平・公正かつ適正な要介護認定が実施できるよう、プロセスに関わる関係者に対する研修を充実させる。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (2) 介護給付等適正化

### 【主な取組み】

#### ○ケアプラン点検の支援、給付実績の活用等の支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
ケアプラン点検に従事する市町村職員のスキルアップに向けた研修の開催	1回/年	<b>R3:2回、延べ67保険者受講</b> <b>R4:2回、延べ58保険者受講</b>	専門的な知識を有する職員の不足やノウハウの蓄積に課題があることから、ケアプラン点検や給付実績の活用等について研修会を行い、先進的な取組みについて共有や情報提供を行うなど、給付の適正化を図る。
介護給付適正化システムの操作研修等の開催	1回/年	<b>R3 : 1回</b> <b>R4 : 1回</b>	

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (3) 福祉・介護サービスを担う人材の確保及び資質の向上

### 【主な取組み】

#### ○参入促進・魅力発信への取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
職業として介護の魅力 をPR	職場体験 参加者数 300人/年 (延べ)	<b>R3 : 214人/年 (延べ)</b> <b>R4 : 339人/年 (延べ)</b>	引き続き、オンラインの活用や感染防止 対策を実施し各事業に取り組む。また各 事業と連携し、魅力発信、職場体験参 加者数の確保に取り組む。
	—	<b>R3 :</b> 介護職魅力発信動画/6本 生配信イベント/3回  <b>R4 :</b> 府事業PR動画/3本 介護職魅力発信番組/3回 生配信イベント/1回	魅力発信から職場体験等への案内や誘 導による参加者数の増加等を目的とした 委託事業を実施するなど、効果指標の設 定等を検討していく。
資格を有しながら福 祉・介護分野に就業し ていない介護福祉士 への再就業支援研修 参加者数	100人/年	<b>R3 : 4回、参加者 20人</b> <b>R4 : 5回、参加者 41人</b>	潜在介護福祉士等の所在の把握が難し い状況にあるが、再就職者数の増加に向 け、府内の就職イベント開催時期に合わ せて研修を実施するなど、より効果的に求 職情報を提供する。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取り組み状況

## (3) 福祉・介護サービスを担う人材の確保及び資質の向上

### 【主な取り組み】

#### ○参入促進・魅力発信への取り組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護助手導入の取組①	介護助手導入施設の離職率／5%低下 (令和5年度)	【マッチングイベント】 <b>R3</b> ：6回、 採用 <b>21</b> 人(13施設) <b>R4</b> ：6回、 採用 <b>22</b> 人(9施設)	就職者数を増やす為、マッチングイベントの開催数を追加するなど、府内各地域においての求職者と施設とのさらなるマッチングを図る。
介護助手導入の取組②	—	【介護職チームケア実践力向上推進事業】  ・モデル老健施設での介護助手導入と介護職の専門性向上の実践 <b>R3</b> ：13施設 <b>R4</b> ：14施設 ・介護助手導入に関するサポートデスク	令和5年度では、令和3年度、令和4年度での実績を活かしたサポートデスクの構築をし、地域の介護力向上を向上させる仕組みづくりをしていく。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## (3) 福祉・介護サービスを担う人材の確保及び資質の向上

### 【主な取組み】

#### ○介護職員の離職防止・定着促進・資質向上の取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
新任職員のモチベーション向上やチームリーダーを担う職員の専門性や組織力を高める階層別研修の実施	10,000人／年 (延べ) ※委託・補助	R3 : 4,837人 R4 : 5,184人	引き続き、オンラインも活用しながら、効果的な事業実施に取り組む。
介護・福祉等の専門職員や市町村職員を対象に福祉用具を活用した研修や介護技術に関する専門相談等を実施	2,000人／年 (延べ)	【市町村職員研修】 R3 : 1 講座 21名 R4 : 1 講座 18名 【介護・福祉等専門職員研修】 R3 : 39講座 1,039名 R4 : 30講座 960名	相談窓口外での出張相談会等を行い、より広範囲の対象者への情報提供を行う。研修の実施にあたっては、引き続きオンラインも活用しながら、効果的な事業実施に取り組む。

#### ○労働環境・処遇改善の取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護ロボット導入・活用支援事業における導入施設・事業所数	300施設・事業所 (R5年度末)	【補助事業所数】 R3 : 89 R4 : 69 (累積308)	介護現場の課題に応じた介護ロボットの導入を促進し、介護従事者の負担軽減等による雇用環境の改善、離職防止及び定着促進に努める。
ICT導入・活用支援事業における導入施設・事業所数	893施設・事業所 (R5年度末)	【補助事業所数】 R3 : 414 R4 : 388 (累積888)	厚生労働省の制度改正趣旨を踏まえ、業務改善とビッグデータの集約に資するよう、本事業の充実を図っていく。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## ＜大阪府認知症施策推進計画＞

### (1) 普及啓発・本人発信支援

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認知症サポーターの養成	94万人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 30,350名</b> <b>R4 : 35,201名</b> ※累計 <b>801,845人</b> (令和5年3月末現在)	認知症キャラバン・メイト養成研修を着実に実施し、引き続き、市町村とともに計画的に認知症サポーターを養成していく。 市町村において取組が進みにくい民間事業者（特に小売り等生活関連事業者）を対象とした認知症サポーター養成講座の実施、認知症の人への適切な対応、接遇向上のための取組を実施していく。
チームオレンジのコーディネーター等を対象とした必要な知識や技術を習得する研修の実施	1回/年以上	<b>R3 : 1回、参加者 71名</b> <b>R4 : 1回、参加者 29名</b>	引き続き、コーディネーター等がチームオレンジについての概念や効果的な設置方法、運営方法等について学ぶことを目的に研修を実施し、市町村におけるチームオレンジの設置促進を図る。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## ＜大阪府認知症施策推進計画＞

### (2) 予防、認知症（MCIを含む）の早期発見・早期対応等の推進

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
市町村が行う介護予防活動に関する市町村職員等向け研修会の開催	15回/年	<b>【重点支援市町村職員等】</b> <b>R3：4市町 8回</b> <b>R4：4市町 10回</b>  <b>【全市町村職員等】</b> <b>R3：43市町村 4回</b> <b>R4：43市町村 4回</b>	利用者の状態を改善できるサービス（短期集中予防サービス等）の利用者が少ないという課題があることから、窓口相談対応、地域ケア会議、訪問アセスメント事業の充実等により介護予防ケアマネジメントの推進に向け各市町村の状況に応じた支援を行う。
介護予防に資する通いの場への参加率の向上（再掲）	8%	<b>R3：6.3%</b> <b>R4：厚生労働省未公表</b>	コロナ禍で感染を恐れて外出を制限する高齢者や休止した通いの場もあった。今後、市町村における通いの場の啓発や専門職の派遣体制を支援する。
認知症カフェの普及	全市町村	<b>R3年度末時点：</b> <b>38市町村</b> <b>R4年度末時点：</b> <b>40市町村</b>	認知症施策及び在宅医療・介護連携推進事業市町村担当者会議等の場を活用し、好事例の横展開等を図っていく。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

＜大阪府認知症施策推進計画＞  
 (3) 医療・介護の提供、介護者支援  
 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認知症サポート医の養成研修の実施	受講者数 <b>612</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 63</b> 人 <b>R4 : 52</b> 人 ※ <b>R4</b> 年度末累計 <b>490</b> 人	引き続き、職能団体の協力を得て、地域の認知症に係る地域医療体制の中核的な役割を担う認知症サポート医を着実に養成するとともに、サポート医の取組みの充実・強化を支援するため、フォローアップ研修を実施する。
認知症サポート医を対象とした、フォローアップ研修の実施	1回以上/年	<b>R3 : 4</b> 回 <b>R4 : 2</b> 回	

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## ＜大阪府認知症施策推進計画＞

### (3) 医療・介護の提供、介護者支援

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>2,942</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 145</b> 人 <b>R4 : 239</b> 人 ※R4年度末累計 <b>2,759</b> 人	引き続き、職能団体の協力を得て、認知症対応力向上研修を実施する。
歯科医師認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>1,934</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 143</b> 人 <b>R4 : 151</b> 人 ※R4年度末累計 <b>1,639</b> 人	
薬剤師認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>1,981</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 570</b> 人 <b>R4 : 59</b> 人 ※R4年度末累計 <b>1,778</b> 人	
病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>14,806</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 1,022</b> 人 <b>R4 : 1,429</b> 人 ※R4年度末累計 <b>12,372</b> 人	
看護職員認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>1,244</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 189</b> 人 <b>R4 : 114</b> 人 ※R4年度末累計 <b>942</b> 人	

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## <大阪府認知症施策推進計画>

### (3) 医療・介護の提供、介護者支援

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認知症介護実践者研修の実施	受講者数 10,712人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 312人</b> <b>R4 : 409人</b> ※R4年度末累計 <b>9,969人</b>	引き続き、受講者へのアンケート調査を行い、結果について、介護指導者連絡会、研修指定法人に報告し、カリキュラムの検討に活かすことで、より良い実践者研修の実施に努めていく。
認知症介護実践リーダー研修の実施	受講者数2,200人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 84人</b> <b>R4 : 116人</b> ※R4年度末累計 <b>2,006人</b>	引き続き、受講者へのアンケート調査を行い、結果について、介護指導者連絡会、研修指定法人に報告し、カリキュラムの検討に活かすことで、より良い実践者研修の実施に努めていく。
認知症介護指導者養成研修の実施による指導者の養成	指導者養成数 63人 (令和5年度末累計)	<b>R3 : 4人</b> <b>R4 : 2人</b> ※R4年度末累計 <b>57人</b>	引き続き、認知症介護指導者の養成及び指導者が最新の知識等の修得を図るためのフォローアップに取り組む。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況

## <大阪府認知症施策推進計画>

### (4) 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
チームオレンジのコーディネーター等を対象とした必要な知識や技術を習得する研修の実施（再掲）	1回以上/年	<b>R3</b> ：1回、参加者 <b>71</b> 名 <b>R4</b> ：1回、参加者 <b>29</b> 名	引き続き、コーディネーター等がチームオレンジについての概念や効果的な編成方法、運営方法等について学ぶことを目的に研修を実施し、市町村におけるチームオレンジの設置促進を図る。
若年性認知症地域支援力強化推進事業にかかるコンサルテーション数	90人/年	<b>R3</b> ：延べ <b>60</b> 人 <b>R4</b> ：延べ <b>64</b> 人  (活動実績) ・訪問 <b>R3</b> ： <b>26</b> 回 <b>R4</b> ： <b>69</b> 回 ・ケース会議等 <b>R4</b> ： <b>9</b> 回	地域の支援者等に働きかけ、引き続きコンサルテーションを続ける。